

熊本県知事選挙



草原再生オペレーター組合のメンバーが野草を刈り取り、皆さまの農場までお届けします。
野草の活用は、草原景観の保全に加えて、阿蘇の文化と希少な動植物の保全にもつながります。

阿蘇の草原を守るオペレーター組合に力を！

未利用の草地を ご紹介ください

草原再生オペレーター組合とは

阿蘇の草原は、採草や放牧利用と野焼き・輪地切りによる管理作業によって維持されてきました。しかし、近年、過疎化・高齢化により未利用の草地が拡大し、野草地の灌木化や野焼きの危険性が非常に高まってきています。

阿蘇の野草を活用し冬場の農閑期対策として、草原再生オペレーター組合という担い手集団が組織され、未利用野草の利活用の流れを継続、農閑期の雇用を確保し地域活性化と草原再生、また担い手育成の両立を目指しています。

草原再生・採草への思い

草原に広がる野草は、今後も農畜産業にとって欠かせない大切な資源です。

農業後継者が減少する中で、長年引き継がれてきたこの資源を将来の子どもたちに守り伝えていくことが私たちの責務であり、そして持続的な活動につながっていくと考えています。

採草利用で得られるメリット

野焼き負担の軽減に！



草地のヤブ化を防ぎ、
良好な状態を維持できる



飼料用に採草させていた
ける場合は、牧野組合に
使用料をお支払い



阿蘇の草原のススキなどで作る野草堆肥には善玉菌が大量に含まれ、農作物の病気を抑え、肥えた土壌を作る効果があることが新聞で報じられ注目されています。
例) トマト栽培の連作障害など

お問い合わせは▶▶▶



【事務局】NPO 法人九州バイオマスフォーラム
〒869-2612 阿蘇市一の宮町宮地 5816
☎ 22-1013 E-mail: infokbf@gmail.com

阿蘇市経済部農政課 ☎ 22-3274(内線 1441)